

医療機器の耐用期間に関する調査

③「汎用超音波画像診断装置」を選択された企業の方へのアンケート

国内で販売している医療機器全ての□欄にチェック(✓)してください。該当幾種が複数ある場合は、恐れ入りますがコピーしてご記入ください。

医療機器名称	現行コード	新コード案(IMDN No.)
汎用超音波画像診断装置	021002007	40761000
口腔器人科用超音波画像診断装置	021004001	40762000
口乳房器用超音波画像診断装置	021004027	40764000
口腔器人科用超音波画像診断装置	021004997	40763000
超音波ドラ血流測定装置	021002007	40759000
移動型超音波画像診断装置	021004001	36208000
超音波頭部用画像診断装置	021004997	11387000
眼科用超音波画像診断装置	021009003	11389000
超音波増幅器	021090000	38370000
超音波画像診断装置用プローブ	021095029	-----

以下、設計管理における耐用期間の考え方について、該当する項目(□)にチェック(✓)を記入してください。
また、()には、差し支えない範囲でご記入ください。

□設定していない。 □3年以上～5年未満 □10年以上～15年未満	□1年未満 □5年以上～8年未満 □15年以上	□1年以上～3年未満 □8年以上～10年未満
---	-------------------------------	---------------------------

□予防保全の耐用期間としての条件はどのような項目ですか？ (参考)下記項目の予防保全とは、JIS Z 8115:2000に記載されている「故障の発生を未然に防止するために以下の予防保全」を意味し、以降も同じ。

Q1. 当該医療機器の耐用期間は何年ですか？ □設定していない。 □3年以上～5年未満 □10年以上～15年未満	□1年未満 □5年以上～8年未満 □15年以上	□1年以上～3年未満 □8年以上～10年未満
備考：下記項目の予防保全とは、JIS Z 8115:2000に記載されている「故障の発生を未然に防止するために以下の予防保全」を意味し、以降も同じ。		

Q2. 当該医療機器の標準的な使用としての条件はどのような項目ですか？ (参考)下記項目「標準的な使用環境」例：温度・湿度、気圧、電源(電圧、周波数、歪) (参考)「標準的な動作条件」例：出力エネルギーの設定
--

Q3. 当該医療機器の標準的な使用としての頻度はどのようにして決めていますか？ (複数選択可)
□積算使用回数毎
□積算使用時間毎
□使用症例数毎
□使用年月毎
□その他

(参考記入例) 「積算使用回数毎」例：○○(回)、○○(ショット)、○○(スライス)
(参考記入例) 「積算使用時間毎」例：○○(H／日) × ○○(日／年) = ○○(H／年)

Q4. 当該医療機器の標準的な予防点検、標準的な予防保守(予防保全)は、どのように決めていますか？
(複数選択可)

①標準的な予防点検、標準的な予防保守(予防保全)の設定は、何を基準に決めていますか？
□積算使用回数毎
□積算使用時間毎
□使用症例数毎
□使用年月毎
□その他

Q5. 当該医療機器における社内適用規格・規制は何ですか。(複数回答可)
□厚生労働省製造承認基準
□JIS T0601-1:1999(医用電気機器-第1部:安全に関する一般的な要求事項)
□JIS T0601-1-1:1999(医用電気機器-第1部:医用電気システムの安全要件)
□JIS T0601-1-2:2002(副通則-電磁兼容性-要求事項及び試験)
□IEC60601-1(医療機器 安全に関する一般的な要求事項)
□IEC60601-1-1(副通則 医用電気システムに対する安全要件)
□IEC60601-1-2(副通則 電磁適合性 要求事項および試験)
□IEC60601-1-4(副通則 プログラム可能電気医療システム)
□ISO10993(医療器具の生物学的安全性評価)
□MD93/42/EEC(EC医療機器指令)(CEマーク対応品)
□その他

Q6. 当該医療機器における社内安全性評価試験は何ですか？(複数回答可)
□耐電圧試験
□機能試験
□外観ノック試験
□絶縁抵抗試験
□絶縁耐圧試験
□重量試験
□機内温度上昇試験
□耐熱試験
□耐水性試験
□耐溶出物試験
□加熱試験
□塗装試験
□耐湿性試験
□静電気試験
□電源高開波試験
□漏洩電流試験
□瞬時試験
□耐射電磁界試験
□ベース試験
□保護接地試験
□ワイヤーラッシュ試験
□落下試験
□輸送試験
□消毒・残留塩素試験
□その他

Q7. 当該医療機器の耐用期間について、設計管理でどのような検討を行っていますか？(複数回答可)	
<p>①購入新品の場合の検討 □検討している。 　　□当該導入新品のカタログ、仕様書等の部品寿命データ 　　□必要に応じて加速度テスト 　　□その他[]</p> <p>②新規設計新品の場合の検討 □検討している。 　　□設計計算書での確認 　　□外注先から入手した資料など 　　□加速度テスト(連続運転試験、浸漬試験、温度サイクル試験等) 　　□その他[]</p> <p>③既使用部品の場合の検討 □検討している。 　　□フィールド実績統計 　　□その他[]</p> <p>④後検討していない。</p>	

Q10. 当該医療機器の耐用期間に影響を与える主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)と現象は何ですか？(複数回答可)															
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)</td> </tr> <tr> <td>1. []</td> <td>□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化</td> </tr> <tr> <td>2. []</td> <td>□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化</td> </tr> <tr> <td>3. []</td> <td>□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化</td> </tr> <tr> <td>4. []</td> <td>□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化</td> </tr> <tr> <td>5. []</td> <td>□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化</td> </tr> </table>		対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)		1. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化	2. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化	3. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化	4. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化	5. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化		
対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)															
1. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化														
2. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化														
3. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化														
4. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化														
5. []	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化														
Q11. 当該医療機器の耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)の確認方法は何ですか？(複数回答可)															
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">新規新品・対象ユニット(ソフトを含む)</td> </tr> <tr> <td>1. []</td> <td>□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]</td> </tr> <tr> <td>2. []</td> <td>□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]</td> </tr> <tr> <td>3. []</td> <td>□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]</td> </tr> <tr> <td>4. []</td> <td>□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]</td> </tr> <tr> <td>5. []</td> <td>□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]</td> </tr> </table>		新規新品・対象ユニット(ソフトを含む)		1. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]	2. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]	3. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]	4. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]	5. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]		
新規新品・対象ユニット(ソフトを含む)															
1. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]														
2. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]														
3. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]														
4. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]														
5. []	□連続動作 or 操返し試験 □衝撃試験 □化学変化試験 □強度計算 or バレーフォン □部品・ユニットメーカの信頼性データ □その他[]														
Q12. 当該医療機器について、記載事例を参考に別紙設問に該当するものをお答えください。 要因															
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">現象</td> </tr> <tr> <td>□摩耗</td> <td>□回転 □接触 □その他[]</td> </tr> <tr> <td>□疲労</td> <td>□可動 □慣習 □その他[]</td> </tr> <tr> <td>□塑性変形</td> <td>□荷重 □圧力 □その他[]</td> </tr> <tr> <td>□腐食</td> <td>□温度 □湿度 □ガス □その他[]</td> </tr> <tr> <td>□劣化</td> <td>□熱 □光 □電磁波 □静電気 □その他[]</td> </tr> <tr> <td>□その他</td> <td>□要因をご記入ください。 □その他[]</td> </tr> </table>		現象		□摩耗	□回転 □接触 □その他[]	□疲労	□可動 □慣習 □その他[]	□塑性変形	□荷重 □圧力 □その他[]	□腐食	□温度 □湿度 □ガス □その他[]	□劣化	□熱 □光 □電磁波 □静電気 □その他[]	□その他	□要因をご記入ください。 □その他[]
現象															
□摩耗	□回転 □接触 □その他[]														
□疲労	□可動 □慣習 □その他[]														
□塑性変形	□荷重 □圧力 □その他[]														
□腐食	□温度 □湿度 □ガス □その他[]														
□劣化	□熱 □光 □電磁波 □静電気 □その他[]														
□その他	□要因をご記入ください。 □その他[]														
<p>*お書き支えなければ、ご回答者名のご記入をお願いします。 回答者名 部署名</p> <p>ご協力ありがとうございました。 (本アンケートを取りまとめられている貴社のご担当者へご返却ください)</p>															

医療機器の耐用期間に関する調査

④「汎用心電計」を選択された企業の方へのアンケート

国内で販売している医療機器全ての□欄にチェック(い)してください。該当機種が複数ある場合は、恐れ入りますがコピーしてご記入ください。

医療機器名称	現行コード	新コード案 (IMDN No.)
□汎用心電計	060402022	11407000
□ペクリル心電計	060402992	14450000
□心臓運動負荷モニタリングシステム	060402123	36145000
□長時間心電用データデコーダ	060402048	35162000
□ホルタル解析装置	060402080	36827000

以下、説明欄における耐用期間の考え方について、該当する項目(□)にチェック(い)を記入してください。
また、()には、差し支えない範囲でご記入ください。

Q1. 当該医療機器の耐用期間は何年ですか？

□既定していない。 □3年以上～5年未満 □10年以上～15年未満	□1年未満 □5年以上～8年未満 □15年以上	□1年以上～3年未満 □8年以上～10年未満
---	-------------------------------	---------------------------

Q2. 当該医療機器の標準的な使用としての条件はどのような項目と内容ですか？(複数選択可)
備考：下記項目の予防保守とは、JIS Z 8115:2000に記載されている「故障の発生を未然に防止するために行なう予防全般を意味し、以降も同じ。」

- 標準的な使用頻度
- 標準的な使用環境
- 標準的な動作条件
- 標準的な保守点検
- 標準的な予防保守(予防保全)()
- その他
- 標準的な使用としての条件を決めていない。

(参考記入例) 「標準的な使用環境」例：温度・湿度、電圧、周波数、歪

Q3. 当該医療機器の標準的な使用としての頻度はどのようにして決めていますか？(複数選択可)

- 積算使用回数毎
- 積算使用時間毎
- 使用症例数毎
- 使用年月毎
- その他

(参考記入例) 「積算使用回数毎」例：○○(回)、○○(ショット)、○○(スライス)

Q4. 当該医療機器の標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)は、どのように決めていますか？

- ①標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)の設定は、何を基準に決めていますか？
- 積算使用回数毎
- 積算使用時間毎
- 使用症例数毎
- 使用年月毎
- その他
- 決めていない。

- ②標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)の内容は何を決めていますか？
- 定期新品交換
- 定期点検調整
- 定期清掃、消毒
- 予防保守(予防保全)
- オーバーホール
- その他
- 決めていない。

Q5. 当該医療機器における社内適用規格・規制は何ですか。(複数回答可)

- 厚労省整事製造承認基準
- JIS T0601-1:1999 医用電気機器 第1部：安全に関する一般的な要求事項
- JIS T0601-1-1:1999(副通則－医用電気システムの安全要件)
- JIS T0601-1-2:2002(副通則－電磁両立性－要求事項及び試験)
- JIS T1202:1998(心電計)
- JIS T1114:1985(ベクトル心電計)
- JIS T1117:1988(長時間心電図携帯形記録装置(ヘルダ心電計))
- IEC60601-1(医療機器 安全に関する一般的な要求事項)
- IEC60601-1-1(副通則－医用電気システムに対する安全要求事項)
- IEC60601-1-2(副通則－電磁両合性 要求事項および試験)
- IEC60601-1-4(副通則)プログラム可能な簡易医療用システム
- IEC60601-2-25 : 1993 (心電計の安全性に関する個別要求事項)
- IEC60601-2-25-am1 : 1999 (心電計の安全性に関する個別要求事項 追補)
- IEC60601-2-51:2003 (心電計の安全性－ハワード対応品)
- MDD93/42/EEC (EC 医療機器指令) (CE マーク対応品)
- その他

Q6. 当該医療機器における社内安全性評価試験は何ですか？(複数回答可)

- | | |
|-----------|----------|
| □機能試験 | □停電・復帰試験 |
| □外観／寸法試験 | □温度特性試験 |
| □絶縁抵抗試験 | □保護接地試験 |
| □絶縁耐圧試験 | □溶出物試験 |
| □重量試験 | □加熱試験 |
| □機内温度上昇試験 | □伝導試験 |
| □電圧変動試験 | □静電気試験 |
| □消費電力試験 | □電波高周波試験 |
| □漏洩電流試験 | □電源変動試験 |
| □瞬断試験 | □サージ試験 |

(参考記入例) 「積算使用時間毎」例：○○(H／日) × ○○(日／年) = ○○(H／年)

Q7. 当該医療機器の耐用期間について、設計管理でどのような検討を行っていますか？(複数回答可)

①購入部品の場合の検討	<input type="checkbox"/> 検討している。
	<input type="checkbox"/> 当該購入部品のカタログ、仕様書等の部品寿命データ □必要に応じて加速度テス、 □その他[]
□検討していない。	
②新規設計部品の場合の検討	<input type="checkbox"/> 検討している。 <input type="checkbox"/> 設計計算書での確認 <input type="checkbox"/> 加速度テス(連続運転試験、浸漬試験、温度サイクル試験等) □その他[] □検討していない。
③既使用部品の場合の検討	<input type="checkbox"/> 検討している。 <input type="checkbox"/> フィールド実績統計 □検討していない。

Q8. 耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めていますか？それは何点ありますか？

□主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めている。	<input type="checkbox"/> 点 []
□交換対象としているものは？	<input type="checkbox"/> 点 []
□交換対象としていないものは？	<input type="checkbox"/> 点 []
□主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めていない。	

Q9. 当該医療機器の耐用期間に関する現象、要因及び主な対象部品はどれですか？(複数回答可)

現象	要因	主な対象部品		
□摩耗	□回転 □接触 □その他[]	□可動 □搬動 □モータ □その他[]	□軸受け □ベアリング □リレー接点 □スイッチ接点	□ギア □スイッチ □ゴム
□疲労	□振動 □温度	□荷重 □圧力	□キヤスター □プラスチック部品 □その他[]	□架台
□腐食	□振動 □圧力 □その他[]	□荷重 □ガス □ガス	□心電図電極 □プラスチック部品 □その他[]	□静電気 □リレー接点 □コネクター接点
□劣化	□温度 □ガス	□湿度 □薬品	□筐体 □架台 □その他[]	□バッテリー □電磁波 □電子部品 □その他[]
□その他	□その他[]	□要因を記入ください	□主な対象部品をご記入ください	□[]

Q10. 当該医療機器の耐用期間に影響を与える主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)と現象は何ですか？(複数回答可)

対象部品 対象ユニット (ソフトを含む)	現象
1. []	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 疲労 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]
2. []	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 疲労 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]
3. []	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 疲労 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]
4. []	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 疲労 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]
5. []	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 疲労 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]

Q11. 当該医療機器の耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)の確認方法は何ですか？(複数回答可)

対象部品 対象ユニット (ソフトを含む)	確認方法
1. []	<input type="checkbox"/> 連続動作 or 繰返し試験 □強度計算 or ミシューーション □その他[]
2. []	<input type="checkbox"/> 連続動作 or 繰返し試験 □強度計算 or ミシューーション □その他[]
3. []	<input type="checkbox"/> 連続動作 or 繰返し試験 □強度計算 or ミシューーション □その他[]
4. []	<input type="checkbox"/> 連続動作 or 繰返し試験 □衝撃試験 □前品・ユニットメーターの信頼性データ □その他[]
5. []	<input type="checkbox"/> 連続動作 or 繰返し試験 □衝撃試験 □前品・ユニットメーターの信頼性データ □その他[]

Q12. 貴社の当該医療機器について、設計管理で検討されているリスク分析、リスクマネジメントの「ハザード要因の内容」について、記載事例をご参考に、別紙設問に該するものをお答えください。
・別紙 ISO14971 の 8 機種下の細分化リストで適用の有無を記入してください。
(リストを記載事例で添付する)

別署名	回答者名
[]	[]

§ご協力ありがとうございました。
(本アンケートを取りまとめられている貴社のご担当者へご返却ください)

医療機器の耐用期間に関する調査

Q4. 当該医療機器の標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)は、どのように決めていますか？
(複数選択可)

- ①標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)の設定は、何を基準に決めていますか？
 - 標準使用回数毎 []
 - 積算使用時間毎 []
 - 使用症例数毎 []
 - 使用年月毎 []
 - その他 []
 - 決めていない。
-
- ②標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)の内容は何を決めていますか？
 - 定期部品交換 []
 - 定期点検調整 []
 - 定期清掃、消毒 []
 - 予防保守(予防保全) []
 - オーバーホール []
 - その他 []
 - 決めていない。

国内で販売している医療機器全ての□欄にチェック(✓)してください。該当機種が複数ある場合は、恐れ入りますがコピーしてご記入ください。

医療機器名稱	現行コード	新コード	新コード登録(JMDN No.)
□患者モニタシステム	060602008	378595000	
□セントラルモニタ	060602008	38470000	
□心電図モニタ	060604028	35195000	
□呼吸モニタ	060604028	12662000	
□非観血圧モニタ	060604028	31681000	

以下、設計管理における耐用期間の考え方について、該当する項目(□)にチェック(✓)を記入してください。
また、[]には、差しえない範囲でご記入ください。

Q1. 当該医療機器の耐用期間は何年ですか？

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| □既定していない。 | □1年未満 | □1年以上～3年未満 |
| □3年以上～5年未満 | □5年以上～8年未満 | □8年以上～10年未満 |
| □10年以上～15年未満 | □15年以上 | |

Q5. 当該医療機器における社内適用規格・規制は何ですか。(複数回答可)

- 厚労省業事製造承認基準
- JIS T0601-1:1999 医用電気機器 第一部：安全に関する一般的要求数事項
- JIS T0601-1-1:1999(周波数範囲則一電気システムの安全に関する要求数事項及び試験)
- JIS T0601-1-2:2002(周波数範囲則一電磁両立性－要求事項及び試験)
- JIS T1304:1998 心電図監視装置
- JIS T1301:1991 患者監視装置通則
- JIS T1305:1995 電気式血圧監視装置
- JIS T1308:1998 新生児監視装置
- IEC60601-1(医療機器 安全に関する一般的要求数事項)
- IEC60601-1-1(周波数範囲則一電気システムの安全に対する要求数事項)
- IEC60601-1-2(周波数範囲則一電磁兼容性 要求数事項及び試験)
- IEC60601-1-4(周波数範囲則一電気医療システム)
- IEC60601-2-27:1994 小型監視モニタの安全部位可能電気医用システム
- IEC60601-2-30:1999(非観血血圧モニタの安全性に関する個別要求事項)
- IEC60601-2-34:2000(觀血血圧モニタの安全性に関する個別要求事項)
- IEC60601-2-49:2001(マルチパラメータモニタの安全性能に関する個別要求事項)
- MDD93/42/EEC(CE 医療機器指令)(CE マーク対応品)
- その他 []

Q6. 当該医療機器における社内安全性評価試験は何ですか？(複数回答可)

- 機能試験
- 停電・復帰試験
- 放射電磁界試験
- 外観／寸法試験
- 耐水性試験
- 断熱性試験
- 保護接地試験
- 絶縁抵抗試験
- 絶縁耐圧試験
- 溶出物試験
- 加熱試験
- 重量試験
- 機内温度上昇試験
- 電圧変動試験
- 静電気試験
- 消費電力試験
- 漏洩電流試験
- 瞬時試験
- 落下試験
- 輸送試験
- 消毒・残留塩素試験
- その他 []

(参考記入例)「標準的な使用環境」例: 溫度、湿度、電源(電圧、周波数、歪)

(参考記入例)「標準的な動作条件」例: 出力エネルギーの設定

- 積算使用回数毎 []
- 積算使用時間毎 []
- 使用症例数毎 []
- 使用年月毎 []
- その他 []

(参考記入例)「積算使用回数毎」例: ○○(H/年) × ○○(日/年) = ○○(H/年)

(参考記入例)「積算使用時間毎」例: ○○(H/日) × ○○(ショット)、○○(スライス)

Q7. 当該医療機器の耐用期間について、設計管理でどのような検討を行っていますか？(複数回答可)

①購入部品の場合の検討	<input type="checkbox"/> 検討している。
	<input type="checkbox"/> 当該購入部品のカタログ、仕様書等の部品寿命データ <input type="checkbox"/> 必要に応じて加速度テスト、 <input type="checkbox"/> その他[] □検討していない。
②新規設計部品の場合の検討	<input type="checkbox"/> 検討している。 <input type="checkbox"/> 設計計算書での確認 <input type="checkbox"/> 加速度テスト(連続運転試験、浸漬試験、温度サイクル試験等) <input type="checkbox"/> その他[] □検討していない。
	<input type="checkbox"/> 既使用部品の場合の検討 <input type="checkbox"/> 検討している。 [<input type="checkbox"/> フィールド実績統計 <input type="checkbox"/> その他[] □検討していない。

Q8. 耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めていましたか？それは何点ありますか？

<input type="checkbox"/> 主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めている。
<input type="checkbox"/> 交換対象としているものは？ [点] 交換対象としているものは？ [点] 交換対象としているものは？ [点]
<input type="checkbox"/> 主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めてない。

Q9. 当該医療機器の耐用期間に関する現象、要因及び主な対象部品はどれですか？(複数回答可)

現象	要因	主な対象部品
□摩耗	<input type="checkbox"/> 回転 <input type="checkbox"/> 接触 <input type="checkbox"/> その他[]	<input type="checkbox"/> 可動 <input type="checkbox"/> 非可動 <input type="checkbox"/> 壓迫 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 温度 <input type="checkbox"/> その他[]
	<input type="checkbox"/> その他[]	<input type="checkbox"/> ギヤー <input type="checkbox"/> モータ <input type="checkbox"/> ボンブ <input type="checkbox"/> キャスター <input type="checkbox"/> ポジション <input type="checkbox"/> ブラシ <input type="checkbox"/> チューブ <input type="checkbox"/> ポム <input type="checkbox"/> ブラスチック部品 <input type="checkbox"/> その他[]
□塑性変形	<input type="checkbox"/> 重圧 <input type="checkbox"/> 過度 <input type="checkbox"/> その他[]	<input type="checkbox"/> シール <input type="checkbox"/> ブラスチック部品 <input type="checkbox"/> その他[]
	<input type="checkbox"/> その他[]	<input type="checkbox"/> リング <input type="checkbox"/> ベルト <input type="checkbox"/> チューブ <input type="checkbox"/> パーツ <input type="checkbox"/> その他[]
□腐食	<input type="checkbox"/> 温度 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他[]	<input type="checkbox"/> 電磁波 <input type="checkbox"/> 電子部品 <input type="checkbox"/> 電源 <input type="checkbox"/> 基板 <input type="checkbox"/> その他[]
	<input type="checkbox"/> 熱 <input type="checkbox"/> 静電気 <input type="checkbox"/> その他[]	<input type="checkbox"/> バッテリー <input type="checkbox"/> 電源 <input type="checkbox"/> 基板 <input type="checkbox"/> その他[]
□劣化	<input type="checkbox"/> 要因をご記入ください。 [<input type="checkbox"/>] <input type="checkbox"/>]	<input type="checkbox"/> 表示器 <input type="checkbox"/> センサ類 <input type="checkbox"/> リレー接点 <input type="checkbox"/> コネクター接点 <input type="checkbox"/> その他[]

Q10. 当該医療機器の耐用期間に影響を与える主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)と現象は何ですか？(複数回答可)

対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)	現象
1.[]	<input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 部品・ユニットの信頼性データ □劣化
2.[]	<input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 部品・ユニットの信頼性データ □劣化
3.[]	<input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 部品・ユニットの信頼性データ □劣化
4.[]	<input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 部品・ユニットの信頼性データ □劣化
5.[]	<input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 部品・ユニットの信頼性データ □劣化

Q11. 当該医療機器の耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)の確認方法は何ですか？(複数回答可)

対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)	確認方法
1.[]	<input type="checkbox"/> 運転動作 or 繰返し試験 <input type="checkbox"/> 強度計算 or バレーション □その他[]
2.[]	<input type="checkbox"/> 運転動作 or 繰返し試験 <input type="checkbox"/> 強度計算 or バレーション □その他[]
3.[]	<input type="checkbox"/> 運転動作 or 繰返し試験 <input type="checkbox"/> 強度計算 or バレーション □その他[]
4.[]	<input type="checkbox"/> 運転動作 or 繰返し試験 <input type="checkbox"/> 強度計算 or バレーション □その他[]
5.[]	<input type="checkbox"/> 運転動作 or 繰返し試験 <input type="checkbox"/> 強度計算 or バレーション □その他[]

Q12. 貴社の当該医療機器について、設計管理で検討されているリスク分析、リスクマネジメントの「ハザード要因の内容」について、記載事例をご参考に別紙数間に該当するものをお答えください。
別紙ISO14971の8機種下の細分化リストで適用の有無を記入してください。
(リストを記載事例で添付する)

*お差し支えなければ、ご回答者のご記入をお願いします。

部署名	回答者名
-----	------

§ご協力ありがとうございました。
(本アンケートを取りまとめられている貴社のご担当者へご返却ください)

医療機器の耐用期間に関する調査

⑥「汎用輪液ポンプ」を選択された企業の方へのアンケート

国内で販売している医療機器全ての口欄にチェック(い)してください。該当機種が複数ある場合は、恐れ入りますがコピーしてご記入ください。

現行コード	新コード案(JMDN No.)
□汎用輪液ポンプ	100606025 13215000
□経腸栄養輪液ポンプ	100606025 13209000
□注射専用輪液ポンプ	100606025 13217000
□マルチチャンネル輪液ポンプ	100606025 17634000
□患者管理無痛法用輪液ポンプ	100606025 35932000
□携帯インスリン用輪液ポンプ	100606025 35983000
□医薬品注入コントローラー	100606041 11010000

以下、設計管理における耐用期間の考え方について、該当する項目(□)にチェック(い)を記入してください。
また、()には、差しえない範囲でご記入ください。

Q1. 当該医療機器の耐用期間は何年ですか？

□設定していない。 □3年以上～5年未満 □10年以上～15年未満	□1年未満 □5年以上～8年未満 □15年以上	□1年以上～3年未満 □8年以上～10年未満
---	-------------------------------	---------------------------

Q2. 当該医療機器の標準的な使用としての条件はどのような項目と内容ですか？(複数選択可)
備考：下記項目の予防保守どは、JIS Z 8115:2000 に記載されている「故障の発生を未然に防止するために行う予防保守」を意味し、以降も同じ。

□標準的な使用頻度	□機能試験	□停電 復帰試験	□放射電磁界試験
□標準的な使用環境	□外観／寸法試験	□温度特性試験	□バースト試験
□標準的な動作条件	□絶縁抵抗試験	□保護接地試験	□耐水性試験
□標準的な保守点検	□絶縁耐圧試験	□溶出物試験	□フライ・ショット試験
□標準的な予防保守(予防保全)(□その他)	□その他	□加熱試験	□落下試験
□標準的な使用としての条件を決めていない。 (参考記入例)「標準的な使用環境」例：湿度、気圧、電源(電圧、周波数、歪) (参考記入例)「標準的な動作条件」例：流量の設定値		□重量試験	□輸送試験
		□機内温度上昇試験	□消毒・残留塩素試験
		□電圧変動試験	□その他の試験
		□消費電力試験	
		□渦巻電流試験	
		□瞬停电試験	

Q3. 当該医療機器の標準的な使用としての頻度はどのようにして決めていますか？(複数選択可)

□積算使用回数毎	□機能試験
□積算使用時間毎	□外観／寸法試験
□使用症例数毎	□絶縁抵抗試験
□使用年月毎	□絶縁耐圧試験
□その他	□その他

(参考記入例)「積算使用回数毎」例：〇〇(回)、〇〇(回転)
(参考記入例)「積算使用時間毎」例：〇〇(H／日) × 〇〇(日／年) = 〇〇(H／年)

Q4. 当該医療機器の標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)は、どのように決めていますか？
(複数選択可)

□標準的な保守点検	□定期部品交換
□標準的な予防保守(予防保全)	□定期点検調整
□その他	□定期潤滑、清掃[]
□決めていない。	□予防保守(予防保全)[]
	□オーバーホール[]
	□その他[]
	□決めていない。

Q5. 当該医療機器における社内適用規格、規制は何ですか？(複数回答可)
□厚生労働省製造承認基準
□JIS T 0601-1(医用電気機器-第1部：安全に関する一般的な要求事項)
□JIS T 0601-2(医用電気機器-第1部-第2節：耐通則-電磁両立性-要求事項及び試験)
□JIS T 1653(輸送ポンプ)
□IEC 60601-1-1(医用電気機器 安全に関する一般的な要求事項)
□IEC 60601-1-2(医用電気機器 電磁適合性 要求事項および試験)
□IEC 60601-1-4(医用電気機器 可能電気医用システム)
□IEC 60601-2-24(輸送ポンプの安全に関する個別要状事項)
□MDD93/42/EEC(EC 医療機器指令)(CE マーク対応品)
□その他

Q6. 当該医療機器における社内安全性評価試験は何ですか？(複数回答可)
□機能試験
□外観／寸法試験
□絶縁抵抗試験
□絶縁耐圧試験
□その他
□重量試験
□機内温度上昇試験
□電圧変動試験
□消費電力試験
□渦巻電流試験
□瞬停电試験
□放射電磁界試験
□バースト試験
□耐水性試験
□フライ・ショット試験
□落下試験
□加熱試験
□輸送試験
□消毒・残留塩素試験
□その他の試験

Q7. 当該医療機器の耐用期間について、設計管理でどのような検討を行っていますか？(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 購入部品の場合の検討	<input type="checkbox"/> 検討している。
	<input type="checkbox"/> 当該購入部品のカタログ、仕様書等の部品寿命データ □必要に応じて加速度テスト □その他[]
	□検討していない。
②新規設計新規の場合の検討	□検討している。 □設計計算書での確認 □設計計算書での確認 □加速度テスト(連続運転試験、浸漬試験、温度サイクル試験等) □その他[]
③既使用部品の場合の検討	□検討していない。
④既使用部品の場合の検討	□検討している。 □フィールド実績統計 □その他[]
⑤既使用部品の場合の検討	□検討していない。

Q10. 当該医療機器の耐用期間に影響を与える主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)と現象は何ですか？(複数回答可)

現象	対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)
1.[]	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 電気変形 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]
2.[]	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 電気変形 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]
3.[]	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 電気変形 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]
4.[]	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 電気変形 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]
5.[]	<input type="checkbox"/> 摩耗 <input type="checkbox"/> 電気変形 <input type="checkbox"/> 塑性変形 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 劣化 <input type="checkbox"/> その他[]

Q11. 当該医療機器の耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)の確認方法は何ですか？(複数回答可)

確認方法	対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)
<input type="checkbox"/> 遠隔方法	1.[] □遠隔動作 or 保返し試験 <input type="checkbox"/> 口衝撃試験 <input type="checkbox"/> 口化学変化試験 □強度計算 or ハイレーフォン <input type="checkbox"/> 部品ユニットメークの信頼性データ □その他[]
<input type="checkbox"/> 実施せず	2.[] □遠隔動作 or 保返し試験 <input type="checkbox"/> 口衝撃試験 <input type="checkbox"/> 口化学変化試験 □強度計算 or ハイレーフォン <input type="checkbox"/> 部品ユニットメークの信頼性データ □その他[]
<input type="checkbox"/> 実施せず	3.[] □遠隔動作 or 保返し試験 <input type="checkbox"/> 口衝撃試験 <input type="checkbox"/> 口化学変化試験 □強度計算 or ハイレーフォン <input type="checkbox"/> 部品ユニットメークの信頼性データ □その他[]
<input type="checkbox"/> 実施せず	4.[] □遠隔動作 or 保返し試験 <input type="checkbox"/> 口衝撃試験 <input type="checkbox"/> 口化学変化試験 □強度計算 or ハイレーフォン <input type="checkbox"/> 部品ユニットメークの信頼性データ □その他[]
<input type="checkbox"/> 実施せず	5.[] □遠隔動作 or 保返し試験 <input type="checkbox"/> 口衝撃試験 <input type="checkbox"/> 口化学変化試験 □強度計算 or ハイレーフォン <input type="checkbox"/> 部品ユニットメークの信頼性データ □その他[]

Q8. 耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めていますか？それは何点ありますか？

□主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めている。	[点]
交換対象としているものは？	[点]
□主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めています。	

Q9. 当該医療機器の耐用期間に関する現象、要因及び主な対象部品はどれですか？(複数回答可)

現象	要因	主な対象部品
□摩耗	□回転 <input type="checkbox"/> 可動口接点 <input type="checkbox"/> 開閉動口その他[]	<input type="checkbox"/> 口軸受け <input type="checkbox"/> 口ペブリング <input type="checkbox"/> 口リレー接点 <input type="checkbox"/> 口弁シート <input type="checkbox"/> 口スイッチ接点 <input type="checkbox"/> 口キーアー <input type="checkbox"/> 口防振ゴム
□疲労	□振動 <input type="checkbox"/> 温度口その他[]	<input type="checkbox"/> キャスター <input type="checkbox"/> 口プラスチック部品 <input type="checkbox"/> 口オーバーホーク <input type="checkbox"/> 口架台
□塑性変形	□振動 <input type="checkbox"/> 口荷重 <input type="checkbox"/> 口湿度口その他[]	<input type="checkbox"/> シール <input type="checkbox"/> 口オーリング <input type="checkbox"/> 口チューブ <input type="checkbox"/> 口プラスチック部品 <input type="checkbox"/> 口モータ <input type="checkbox"/> 口その他[]
□腐食	□温度 <input type="checkbox"/> 口圧力 <input type="checkbox"/> 口薬品口その他[]	<input type="checkbox"/> 缶体 <input type="checkbox"/> 口架台 <input type="checkbox"/> 口ヰシート <input type="checkbox"/> 口耐候基板 <input type="checkbox"/> 口コネクター接触子 <input type="checkbox"/> 口リレー接点 <input type="checkbox"/> 口その他[]
□劣化	□熱 <input type="checkbox"/> 口光 <input type="checkbox"/> 口電磁波口静電気口その他[]	<input type="checkbox"/> バッテリー <input type="checkbox"/> 口電源 <input type="checkbox"/> 口耐候基板 <input type="checkbox"/> 口電子部品 <input type="checkbox"/> 口表示器 <input type="checkbox"/> 口ヰシート
□その他	要因をご記入ください。 □その他[]	主な対象部品をご記入ください。 □その他[]

*お書きしきえなければ、ご回答者のご記入をお願いします。
部署名 _____ 回答者名 _____

ご協力ありがとうございました。
(本アンケートを取りまとめられている貴社のご担当者へご返却ください)

医療機器の耐用期間に関する調査

(7) 汎用人工呼吸器を選択された企業の方へのアンケート

国内で販売している医療機器全ての□欄にチェック(1)してください。該当機種が複数ある場合は、恐れ入りますがコピーしてご記入ください。

医療機器名称		現行コード登録番号 (IMDN No.)	
□汎用人工呼吸器	新規 C001.	140602003	42411000
□成人用人工呼吸器		140602029	14361000
□新生児・小児用人工呼吸器		140602999	34651000
□麻酔用人工呼吸器		140602999	36990000
□二段階相式気道陽圧ユニット		140602029	17877000
□陰圧人工呼吸器		140602999	36289000
□可搬形人工呼吸器		140602029	15783000

以下、設計管理における耐用期間の考え方について、該当する項目(□)にチェック(1)を記入してください。
また、〔 〕には、差し支えない範囲でご記入ください。

Q1. 当該医療機器の耐用期間は何年ですか?

□設定していない。 □3年以上～5年未満 □10年以上～15年未満	□1年未満 □5年以上～8年未満 □15年以上	□8年以上～10年未満 □1年以上～3年未満
---	-------------------------------	---------------------------

Q2. 当該医療機器の標準的な使用としての条件はどのような項目と内容ですか? (複数選択可)
備考: 下記項目の予防保守とし、JIS Z 8115:2000に記載されている「故障の発生を未然に防止するため」以下の予防保全を意味し、以降も同じ。

□標準的な使用頻度	□機能試験	□外観／寸法試験	□絶縁抵抗試験	□温度特性試験	□保護接地試験	□耐水性試験	□落下試験	□輸送試験	□消毒・残留塗料試験	□電源高調波試験	□漏洩電流試験	□静電気試験	□電源変動試験	□耐サージ試験
□標準的な動作条件														
□標準的な保守点検														
□標準的な予防保守(予防保全)														
□その他														

(参考記入例) 「標準的な使用環境」例: 電圧・湿度、気圧、電源(電圧、周波数、至)

「標準的な動作条件」例: VCV モード(500ml/10 回、1:2.0…)

Q3. 当該医療機器の標準的な運用としての頻度はどのようにして決めていますか? (複数選択可)

□積算使用回数毎	□体積・荷重試験	□放射電磁界試験
□積算使用時間毎	□温度特性試験	□ベースト試験
□使用症例数毎	□保護接地試験	□耐水性試験
□使用年月毎	□溶出物試験	□フレーナージョン試験
□その他	□加熱試験	□落下試験

(参考記入例) 「積算使用回数毎」例: ○○(ml) × ○○(回/分) …
「積算使用時間毎」例: ○○(H/日) × ○○(日/年) = ○○(H/年)

Q4. 当該医療機器の標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)は、どのように決めていますか?
(複数選択可)

①標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)の設定は、何を基準に決めていますか?
<input type="checkbox"/> 和算使用回数毎
<input type="checkbox"/> 積算使用時間毎
<input type="checkbox"/> 使用症例数毎
<input type="checkbox"/> 使用年月毎
<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 決めていません。

②標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)の内容は何を決めていますか?
<input type="checkbox"/> 定期新品交換
<input type="checkbox"/> 定期点検履歴
<input type="checkbox"/> 定期清掃、消毒(
<input type="checkbox"/> ○予防保守(予防保全)
<input type="checkbox"/> ○オーバーホール〔
<input type="checkbox"/> ○その他〔
<input type="checkbox"/> 決めていません。

③当該医療機器における社内適用規格、規制は何ですか。(複数回答可)
<input type="checkbox"/> 口厚労省製造承認基準
<input type="checkbox"/> 口JIS T 0601-1(医用電気機器-第1部: 安全に関する一般的な要求事項及び試験)
<input type="checkbox"/> 口JIS T 0601-1-2(医用電気機器-第1部: 第2節: 防通則-電磁両立性-要求事項及び試験)
<input type="checkbox"/> 口JIS T 7204(医療用人工呼吸器)
<input type="checkbox"/> 口IEC 60601-1(医用機器 安全に関する一般的な要求事項)
<input type="checkbox"/> 口IEC 60601-1-1(副通則: 医用電気システムに対する安全要求事項)
<input type="checkbox"/> 口IEC 60601-1-2(副通則: 電磁適合性 要求事項および試験)
<input type="checkbox"/> 口IEC 60601-1-4(副通則: プログラム可能電気医用システム)
<input type="checkbox"/> 口MD93/42/EEC(CE 医療機器指令)(CE マーク対応品)
<input type="checkbox"/> ○その他〔

Q10. 当該医療機器の耐用期間に影響を与える主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)と現象は何ですか？
(複数回答可)

対象部品・対象ユニット (ソフトを含む)	現象
1.[<input type="checkbox"/>] □当該購入新商品のカタログ、仕様書等の部品寿命データ □必要に応じて加速度テスト、 □その他[<input type="checkbox"/>]	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化 □その他[<input type="checkbox"/>]
2.[<input type="checkbox"/>] □検討している。	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化 □その他[<input type="checkbox"/>]
3.[<input type="checkbox"/>] □新規設計部品の場合の検討 □検討している。 □設計計算書での確認 □加速度テスト(連続運転試験、浸漬試験、温度サイクル試験等)[<input type="checkbox"/>]	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化 □その他[<input type="checkbox"/>]
4.[<input type="checkbox"/>] □検討していない。	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化 □その他[<input type="checkbox"/>]
5.[<input type="checkbox"/>] □既使用部品の場合の検討 □検討している。 □フィード実績統計 □その他[<input type="checkbox"/>]	□摩耗 □疲労 □塑性変形 □腐食 □劣化 □その他[<input type="checkbox"/>]

Q11. 当該医療機器の耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)の確認方法は何ですか？(複数回答可)

対象部品・対象ユニット (ソフトを含む)	確認方法
1.[<input type="checkbox"/>] □連続動作 or 循環返し試験 □強度計算 or ハードウェア・ユニット・マークの信頼性データ □その他[<input type="checkbox"/>]	□衝撃試験 □化学変化試験 □新品・ユニット・マークの信頼性データ □実施せず*
2.[<input type="checkbox"/>] □連続動作 or 循環返し試験 □強度計算 or ハードウェア・ユニット・マークの信頼性データ □その他[<input type="checkbox"/>]	□衝撃試験 □化学変化試験 □新品・ユニット・マークの信頼性データ □実施せず*
3.[<input type="checkbox"/>] □連続動作 or 循環返し試験 □強度計算 or ハードウェア・ユニット・マークの信頼性データ □その他[<input type="checkbox"/>]	□衝撃試験 □化学変化試験 □新品・ユニット・マークの信頼性データ □実施せず*
4.[<input type="checkbox"/>] □連続動作 or 循環返し試験 □強度計算 or ハードウェア・ユニット・マークの信頼性データ □その他[<input type="checkbox"/>]	□衝撃試験 □化学変化試験 □新品・ユニット・マークの信頼性データ □実施せず*
5.[<input type="checkbox"/>] □連続動作 or 循環返し試験 □強度計算 or ハードウェア・ユニット・マークの信頼性データ □その他[<input type="checkbox"/>]	□衝撃試験 □化学変化試験 □新品・ユニット・マークの信頼性データ □実施せず*

Q12. 塗装の当該医療機器について、設計管理で検討されているリスク分析、リスクマネジメントの「ハザード要因」の内容について、記載事例をご参考に別紙設問に該するものをお答えください。
別紙 ISO14971 の 8 機構下の細分化リストで適用の有無を記入してください。
(リストを記載事例で添付する)

現象	要因	主な対象部品	現象	要因	主な対象部品
□摩耗 □接触 □その他[<input type="checkbox"/>]	□回転 □可動 □摺動	□輪受け □ベアリング □弾簧シート □ボンブヘッド □キヤード □モーター □その他[<input type="checkbox"/>]	□振動 □温度 □その他[<input type="checkbox"/>]	□荷重 □圧力 □その他[<input type="checkbox"/>]	□リレーライド □スイッチ接点 □コントラバサ □防振ゴム □架台 □キヤスター □プラスチック部品 □その他[<input type="checkbox"/>]
□疲労	□振動 □温度 □その他[<input type="checkbox"/>]	□モーター □圧力 □その他[<input type="checkbox"/>]	□振動 □荷重 □その他[<input type="checkbox"/>]	□シール □プラスチック部品 □その他[<input type="checkbox"/>]	□リリンク □チューブ □ボルト □キシート
□塑性変形	□温度 □ガス □その他[<input type="checkbox"/>]	□液体 □薬品 □その他[<input type="checkbox"/>]	□腐食	□筐体 □溶剤 □リレー接点	□架台 □コネクター接栓子 □接栓ガス材 □その他[<input type="checkbox"/>]
□劣化	□熱 □光 □電磁波 □静電気 □その他[<input type="checkbox"/>]	□バッテリー □電源 □電子部品 □表示器 □その他[<input type="checkbox"/>]	□その他[<input type="checkbox"/>]	□電源 □制御基板 □酸素センサ □その他[<input type="checkbox"/>]	□その他[<input type="checkbox"/>]
□その他[<input type="checkbox"/>]	□要因をご記入ください。 □その他[<input type="checkbox"/>]	□主な対象部品をご記入ください。 □その他[<input type="checkbox"/>]			

*お答えいただければ、ご回答者のご記入をお願いします。

部署名	回答者名
[]	[]

§ご協力ありがとうございました。
(本アンケートを取りまとめられている貴社のご担当者へご返却ください)

Q7. 当該医療機器の耐用期間について、設計管理でどのように検討を行っていますか？(複数回答可)

①購入新商品の場合の検討
□検討している。 □当該購入新商品のカタログ、仕様書等の部品寿命データ □必要に応じて加速度テスト、 □その他[<input type="checkbox"/>]
□検討していない。
②新規設計部品の場合の検討
□検討している。 □設計計算書での確認 □加速度テスト(連続運転試験、浸漬試験、温度サイクル試験等)[<input type="checkbox"/>]
□検討していない。
③既使用部品の場合の検討
□検討している。 □フィード実績統計 □その他[<input type="checkbox"/>]
□検討していない。

Q8. 耐用期間を定めるために、当該医療機器の主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めていますか？それでは何点ありますか？

- 主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めている。
□交換対象としているものは？ [点]
□交換対象としていないものは？ [点]
□主な対象部品・対象ユニット(ソフトを含む)を決めていない。

Q9. 当該医療機器の耐用期間に関する現象、要因及び主な対象部品はどれですか？(複数回答可)

現象	要因	主な対象部品
□摩耗	□回転 □接触 □その他[<input type="checkbox"/>]	□輪受け □ベアリング □弾簧シート □ボンブヘッド □キヤード □モーター □その他[<input type="checkbox"/>]
□疲労	□振動 □温度 □その他[<input type="checkbox"/>]	□荷重 □圧力 □その他[<input type="checkbox"/>]
□塑性変形	□振動 □圧力 □その他[<input type="checkbox"/>]	□リリンク □チューブ □ボルト □キシート
□腐食	□温度 □ガス □その他[<input type="checkbox"/>]	□筐体 □溶剤 □リレー接点
□劣化	□熱 □光 □電磁波 □静電気 □その他[<input type="checkbox"/>]	□バッテリー □電源 □電子部品 □表示器 □その他[<input type="checkbox"/>]
□その他[<input type="checkbox"/>]	□要因をご記入ください。 □その他[<input type="checkbox"/>]	□主な対象部品をご記入ください。 □その他[<input type="checkbox"/>]

医療機器の耐用期間に関する調査

⑧「人工腎臓装置」を選択された企業の方へのアンケート

国内で販売している医療機器全ての□欄にチェック(✓)してください。該当機種が複数ある場合は、恐れ入りますがコピーしてご記入ください。

医療機器名稱	現行コード	新コード(JMDN No.)
□人工腎臓装置	140402001	34950000
□透析用監視装置	140402027	36424000
□多人數用透析液供給装置	140402042	34993000
□個人用透析装置	140402069	34994000
□血液透析装置用ピロー圧力アーム	140402085	32124000
□透析液導管電気測定装置	140402085	34998000
□透析用血液ランクランプユニット	140402085	35684000
□透析用血液循環ユニット	140402085	36428000
□透析用気泡防止ユニット	140402085	36437000
□血液透析専用装置	140402997	新規d278

以下、設計管理における耐用期間の考え方について、該当する項目(□)にチェック(✓)を記入してください。
また、()には、差し支えない範囲でご記入ください。

Q1. 当該医療機器の耐用期間は何年ですか？

□既定していない。	□1年未満	□1年以上～3年未満
□3年以上～5年未満	□5年以上～8年未満	□8年以上～10年未満
□10年以上～15年未満	□15年以上	

Q2. 当該医療機器の標準的な使用としての条件はどのような項目と内容ですか？(複数選択可)

□予防保守を意味し、以降も同じ。	□予防保守とは、JIS Z 8115:2000 に記載されている「故障の発生を未然に防止するために行う予防保守を意味し、以降も同じ。
□標準的な使用頻度	□標準的な使用頻度
□標準的な使用環境	□標準的な使用環境
□標準的な動作条件	□標準的な動作条件
□標準的な保守点検	□標準的な保守点検
□標準的な予防保守(予防保全)	□標準的な予防保守(予防保全)
□その他	□その他
□標準的な使用としての条件を決めていない。	□標準的な使用としての条件を決めていない。

(参考記入例) 「標準的な動作条件」例：出力エネルギーの設定

Q3. 当該医療機器の標準的な使用としての頻度はどのようにして決めていますか？(複数選択可)

□積算使用回数毎	□停電・負荷試験	□放射電磁界試験
□積算使用時間毎	□温度特性試験	□ベースト試験
□使用症例数毎	□保護接地試験	□耐水性試験
□使用年月毎	□絶縁低抵抗試験	□フェイリューション試験
□その他	□絶縁耐圧試験	□落下試験
	□重量試験	□輸送試験
	□機内温度上昇試験	□消毒・残留物試験
	□電圧変動試験	□静電気試験
	□消費電力試験	□電源高調波試験
	□漏洩電流試験	□電源変動試験
	□瞬停試験	□電源遮断試験
		□蓄電池充電試験

(参考記入例) 「積算使用回数毎」例：〇〇(回)、〇〇(ショット)、〇〇(スライス)
「積算使用時間毎」例：〇〇(H/日) × 〇〇(日/年) = 〇〇(H/年)

Q4. 当該医療機器の標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)は、どのように決めていますか？(複数選択可)

①標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)の設定は、何を基準に決めていますか？
<input type="checkbox"/> 積算使用回数毎
<input type="checkbox"/> 積算使用時間毎
<input type="checkbox"/> 使用症例数毎
<input type="checkbox"/> 使用年月毎
<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 決めていません。

②標準的な保守点検、標準的な予防保守(予防保全)の内容は何を決めていますか？
<input type="checkbox"/> 定期部品交換
<input type="checkbox"/> 定期点検調整
<input type="checkbox"/> 定期清掃、消毒
<input type="checkbox"/> 予防保守(予防保全)
<input type="checkbox"/> オーバーホール
<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 決めていません。

Q5. 当該医療機器における社内適用規格・規制は何ですか。(複数回答可)
<input type="checkbox"/> 厚生省医療器製造基準
<input type="checkbox"/> JIS T 0601-1(医用電気機器-第1部:安全に関する一般の要求事項)
<input type="checkbox"/> JIS T 0601-1-2(医用電気機器-第2節:耐通則-電磁両立性-要求事項及び試験)
<input type="checkbox"/> IEC60601-1(医用電気機器 安全に関する一般的の要求事項)
<input type="checkbox"/> IEC60601-1(耐通則:医用電気システムに対する安全要求事項)
<input type="checkbox"/> IEC60601-1-1(耐通則:医用電気システムに対する安全要求事項)
<input type="checkbox"/> IEC60601-1-2(耐通則:電磁適合性:要求事項および試験)
<input type="checkbox"/> IEC60601-1-4(耐通則:プログラム可能電気医用システム)
<input type="checkbox"/> IEC60601-2-16(透析装置の安全性に関する個別要求事項)
<input type="checkbox"/> MDD93/42/EEC(CE 医療機器指令)(CE マーク対応品)
<input type="checkbox"/> その他

Q6. 当該医療機器における社内安全性評価試験は何ですか？(複数回答可)
<input type="checkbox"/> 機能試験
<input type="checkbox"/> 外観／寸法試験
<input type="checkbox"/> 絶縁抵抗試験
<input type="checkbox"/> 绝缘耐圧試験
<input type="checkbox"/> 重量試験
<input type="checkbox"/> 機内温度上昇試験
<input type="checkbox"/> 電圧変動試験
<input type="checkbox"/> 消費電力試験
<input type="checkbox"/> 漏洩電流試験
<input type="checkbox"/> 瞬停試験
<input type="checkbox"/> 機能試験
<input type="checkbox"/> 温度特性試験
<input type="checkbox"/> 保護接地試験
<input type="checkbox"/> 溶出物試験
<input type="checkbox"/> 加熱試験
<input type="checkbox"/> 伝導試験
<input type="checkbox"/> 静電気試験
<input type="checkbox"/> 消毒・残留物試験
<input type="checkbox"/> その他

Q10. 当該医療機器の耐用期間について、設計管理でどのような検討を行っていますか？（複数回答可）

①購入部品の場合の検討 □検討している。 〔□当該購入部品のカタログ、仕様書等の部品寿命データ □必要に応じて加速度テスト □その他〔□検討していない。〕〕	②新規設計部品の場合の検討 □検討している。 〔□設計計算書での確認 □外注先から入手した資料など □加速度テスト（連続運転試験、浸漬試験、温度サイクル試験等） □検討していない。〕
③既用部品の場合の検討 □検討している。 〔□フィールド実績統計 □その他〔□検討していない。〕〕	
④耐用期間を定めるためには、当該医療機器の主要な対象部品、対象ユニット（ソフトを含む）を決めていますか？ それは何点ありますか？	
<p>□主な対象部品・対象ユニット（ソフトを含む）を決めている。 交換対象としているものは？〔□点 □主な対象部品・対象ユニット（ソフトを含む）を決めていない。〕</p>	
現象	要因
□振動 □摩耗	□回転 □接觸 □その他の〔□検討していない。〕
□疲労	□荷重 □温度 □その他〔□検討していない。〕
□塑性変形	□可動 □温度 □圧力 □ガス □その他の〔□検討していない。〕
□腐食	□可動 □薬品 □ガス □その他の〔□検討していない。〕
□劣化	□光 □熱 □静電気 □その他〔□検討していない。〕
□その他〔□検討していない。〕	□モーター □電源 □電子部品 □その他の〔□検討していない。〕

Q11. 当該医療機器の耐用期間を定めるために、当該医療機器の主要な対象部品・対象ユニット（ソフトを含む）の確認方法は何ですか？（複数回答可）

確認方法	
1.〔□連続動作 or 繰返し試験 □強度計算 or ミューラーション □その他〔□実施せます。〕〕	□部品・ユニットメーカーの信頼性データ
2.〔□連続動作 or 繰返し試験 □強度計算 or ミューラーション □その他〔□実施せます。〕〕	□部品・ユニットメーカーの信頼性データ
3.〔□連続動作 or 繰返し試験 □強度計算 or ミューラーション □その他〔□実施せます。〕〕	□部品・ユニットメーカーの信頼性データ
4.〔□連続動作 or 繰返し試験 □強度計算 or ミューラーション □その他〔□実施せます。〕〕	□部品・ユニットメーカーの信頼性データ
5.〔□連続動作 or 繰返し試験 □強度計算 or ミューラーション □その他〔□実施せます。〕〕	□部品・ユニットメーカーの信頼性データ

Q12. 貴社の当該医療機器について、設計管理で検討されているリスク分析、リスクマネジメントの「ハザード要因の内容」について、記載事例をご参考に別紙段間に該当するものをお答えください。

・別紙ISO14971の8機種下の細分化リストで適用の有無を記入してください。

（親リストを記載事例で添付する）

＊お差し支えなければ、ご回答者名のご記入をお願いします。	回答者名 部署名
------------------------------	-------------

§ご協力ありがとうございました。
(本アンケートを取りまとめられている貴社のご担当者へご返却ください)

① 医療機器【〇〇〇〇装置】に関する可能性があるハザード及び関連する要因の例

(*裏面の【記入例】を参考に記載ください)

ハザード	JMDN番号(新CODE)一 要因	新一般的名称一 ① * * * * * 装置		② * * * * * 装置		③ * * * * * 装置		④ * * * * * 装置		⑤ * * * * * 装置	
		本・機	部位や部位	本・機	部位や部位	有・無	部位や部位	有・無	部位や部位	有・無	部位や部位
エネルギーのハ ザード及び関連する要因	電気 発熱的効能 非電気的効能 電磁波 可動部分 巴機物性 負担とする装置の影響 圧力 音圧 振動										
生物学的なハザ ード及び関連する要因	生物不適合性 不正確な産出物(物質/エネルギー) 誤った成分組成(化学構成) アレルギー性 医薬師性 伝染性 (交差)感染 発熱性 衛生上の安全性でない 過化										
理学的なハザ ード及び関連する要因	電磁干渉 電力又は冷媒材の不適切な供給 最初の輸送 規定された置換条件を付けて置換する可能性 その他の燃費との不適合性 燃費めた燃耗的影響 吸収熱及び/又は医療用の吸収熱による冷却 不適切なラベリング 不適切な取扱説明書 不適切な使用に 不適切な付属品の仕様書 不適切な使用前点検の仕様書 操作するがる貢献説明書 操作しない、まどまの操作説明書 未承認の要員による使用未承認はもによる使用 合理的に予見できる誤用 動作時に予見する不十分な警告 誤い情報の誤用による不正確なハザード説明書 不正確な計測及びその他の計量装置 不正確な診断 附着したデータ伝送 結果表示										
機械的効能、保守 及び老朽化する要因	機械的効能とその他の機械との不適合性 誤型した用途に対する性能特性が不適切 保守後の機械にかかるハザード説明書が不正確な場合 医療用具の寿命が適切に決められていない 医療用具の寿命が適切に決められていない 医療用具の寿命が適切に決められていない 不適切な梱包(医療用具の梱包及び/又は劣化) 不適切な梱包 既に空回り										
その他	田舎の社会										

【添付資料5】 企業アンケート回答結果とまとめ

	頁
5-1 【全社共通内容】アンケート分析結果	295
5-2 【全社共通内容】に関する調査結果と考察	307
5-3 ハザード及び関連する要因例 (まとめと個別機種)	313
5-4 【個別機種】アンケート分析概要	
① 汎用X線透視診断装置	323
② 全身用MR装置	331
③ 汎用超音波画像診断装置	339
④ 汎用心電計	347
⑤ 患者モニタシステム	355
⑥ 汎用輸液ポンプ	361
⑦ 汎用人工呼吸器	369
⑧ 人工腎臓装置	377

医療機器の耐用期間に関する企業アンケート調査

【全社共通内容】アンケート分析概要

I. 企業の概要について

Q1:扱っている医療機器		(複数回答)
医療機器名稱	回答数	割合
① 汎用X線透視診断装置	22	10.3%
② 全身用MRI装置	8	3.7%
③ 潟用超音波画像診断装置	35	16.4%
④ 潟用心電計	22	10.3%
⑤ 患者モニタリングシステム	25	11.7%
⑥ 潟用輸液ポンプ	39	18.2%
⑦ 潟用人工呼吸器	41	19.2%
⑧ 人工腎臓装置	22	10.3%
合 計	214	100.0%

【結果】
汎用X線透視診断装置、汎用超音波画像診断装置の回答が多い。

【参考】
今回の調査対象とする医療機器で、①最近の不具合事例のもの、②リスクの高いもの、③長期に使用されるものの、を回答された企業68社が、対象医療機器について214件回答が得られた。
41/68社がISO9000を認証され、31/68社がISO13485を認証される。
企業概要是調査対象16/68社が製造業許可であり、31/46社が輸出されている。
従って、国内製造業者についてはほぼ国際基準に基づいて展開されていることが判断できる。
尚、認証の有無は、更新時期が来ていない状況と眺める。

Q2:回答のあつた業者の業態

①業態

1 製造業者	回答数	割合
2 潟用販売業者	21	30.9%
3 両方	21	30.9%
4 不明	1	1.5%
合 計	68	100.0%

②薬事法上の業態の許可及び届出は?

(複数回答)

	回答数	割合
1 製造業許可	46	21.1%
2 潟用販売業許可	48	22.0%
3 修理業許可	47	21.6%
4 販売業届出	51	23.4%
5 貿易業届出	22	10.1%
6 取得していない	0	0.0%
7 不明	4	1.8%
合 計	218	100.0%

【結果】

回答のあつた業者の業態としては製造業許可の業者が多い。(46/68社: 67.6%)
一方、薬事法上の業態の許可及び届出の总数は回答のあつた業者数を上回り、製造業者数を輸入販売業者数を上回り、修理業者数を販売業者数を上回り、販売業者数を上回る業者数を上回ることになる。

【参考】

製造業者は製造だけでなく輸入販売業、修理業、販売業を、また輸入販売業者は輸入販売だけでなく修理業の新規可及び届出を出している業者がおり、製造業者を一貫して業として業としている業者が多いと思われる。一方、貿易業届出は少なく(18件)、医療機器に関するリース業者の普及(現行法では、リース事業者は許可を必要とされない)によるものと判断した。

Q3:アンケート回答者

	回答数	割合
1 経営者	7	10.3%
2 研究／開発部門	9	13.2%
3 計画部門	6	8.8%
4 品質部門	27	39.7%
5 営業部門	3	4.4%
6 その他	14	20.6%
7 不明	2	2.9%
合 計	68	100.0%

(その他)

	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1 研究／開発部門	9	13.2%	2 研究／開発部門	7	10.3%	3 研究／開発部門	13.2%
2 計画部門	6	8.8%	3 計画部門	6	8.8%	4 計画部門	8.8%
3 品質部門	27	39.7%	4 品質部門	27	39.7%	5 品質部門	4.4%
4 営業部門	3	4.4%	5 営業部門	3	4.4%	6 営業部門	4.4%
5 その他	14	20.6%	6 その他	14	20.6%	7 その他	20.6%
6 不明	2	2.9%	7 不明	2	2.9%	合 計	39.7%

【結果】

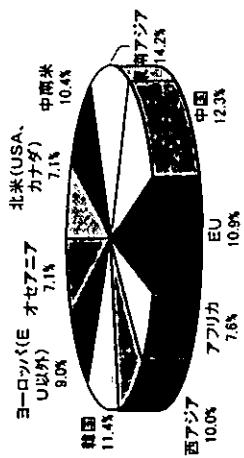
回答者の部門別内訳は、品質部門が40%を占めたのは、対社外の窓口としての役割によることと、市販後回答者の役職(責任者/担当者)別内訳は、責任者(経営者を含める): 28人、担当者16人、不明1人(事業部門を含める)で、責任者が多い傾向であった。

【参考】

回答者の部門別内訳で品質部門が40%を占めたのは、対社外の窓口としての役割によることと、市販後回答者の役職(責任者/担当者)別内訳は、責任者(経営者を含める): 28人、担当者16人、不明1人(事業部門を含める)で、責任者が多い傾向であった。

Q4: 輸出の有無		回答数	割合
1 輸出している		31	45.6%
2 輸出してない		37	54.4%
合計		68	100.0%

● 輸出先 (枚数回答)



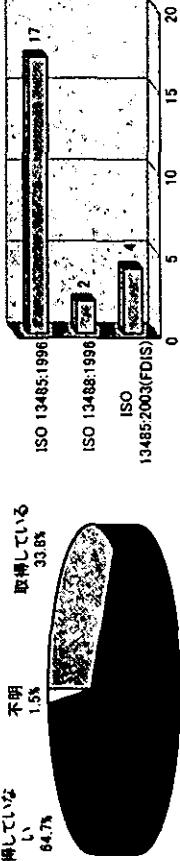
【結果】

ISO9000シリーズの取得状況は取得している業者が41／68社(60. 3%)と多かった。

【考察】
品質保証システムの国際規格であるISO9000シリーズの取得が60. 3%の企業しか行われていない原因として、輸出を行っていない業者が多いことが考えられる。(Q4結果より)
品質保証システムの国際規格であるISO9000シリーズの取得をした業者は、多くの業者は(27社／41社)で認証取得しており、規格の動向に対処していることが伺われる。

② ISO 13485/13488

	回答数	割合
1 取得している	23	33.8%
2 取得していない	44	64.7%
3 不明	1	1.5%
合計	68	100.0%



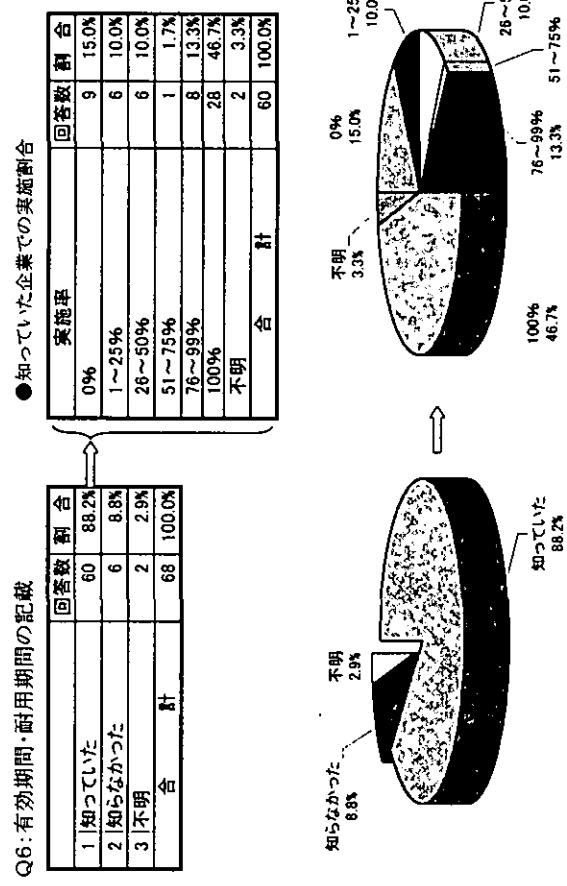
【結果】

ISO13485あるいはISO13488を認証取得している業者は23／68社(33. 8%)であり、取得していない業者は44／68社(64. 7%)であった。また、取得している規格の内訳はISO 13485:1996が17社であり、ISO 13488:1996が2社であった。ISO 13485:2003を認証取得した業者も4社であった。

【考察】
医療機器における品質マネジメントシステムの国際規格であるISO13485／ISO13488の認証取得状況は、ISO 9000シリーズの60. 3%に比べて悪いが、平成11年度の改正業事法の施行に伴い、今後増加していくものと考えられる。
一方、認証取得している業者ではISO13485:2003年版を取得した業者が4社もあり、認証取得への意欲が高い業者も見られる。

Q5: 国際規格の認証		回答数	割合
1 取得している		41	60.3%
2 取得していない		27	39.7%
合計		68	100.0%
● 取得したISO9000シリーズ		回答数	割合
ISO 9001:1994	10	24.4%	
ISO 9002:1994	2	4.9%	
ISO 9001:2000	27	65.9%	
不明	2	4.9%	
合計	41	100.0%	

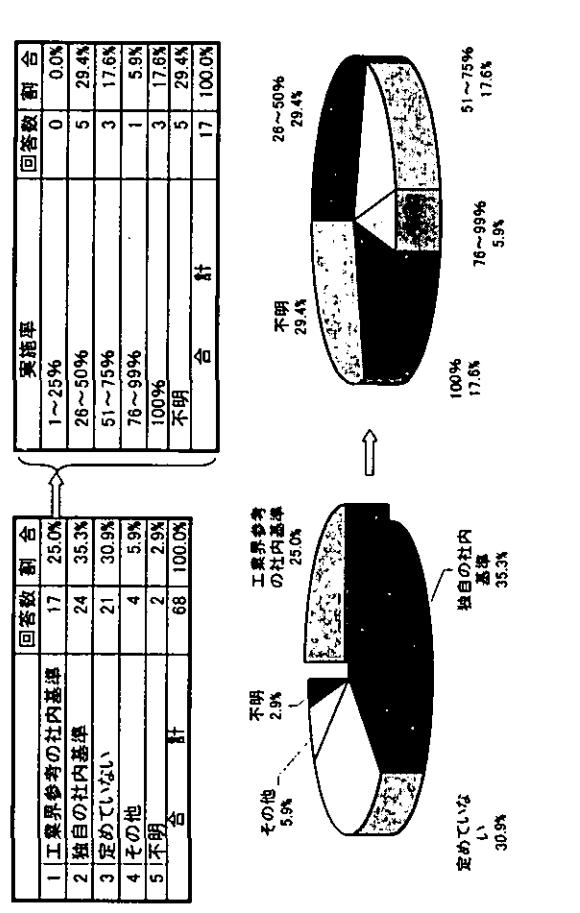
II. 添付文書について



【結果】
添付文書に有効期間・耐用期間を記載しなければならないことは60社(88.2%)の業者が知っていますが、一方で知らないと回答した業者が6社(8.8%)であった。また、知っていた業者での実施状況は、100%実施している業者が28社(46.7%)おる一方で、まったく実施していない(0%)業者も9社(15.0%)あった。

【考察】
添付文書に有効期間・耐用期間を記載しなければならないことは、ある程度は周知徹底されている。しかし、知っていないから実施率0%の業者も9社あり、添付文書義務化以降に販売していないか、輸入販賣業者において製造元が対応しないことによるものいづれかと考えられる。
添付文書義務の認知度は60/68社(88.2%)で、記載事項を100%実施は28/68社(46.7%)で、周知徹底は必ずしも万全でない結果であった。
添付文書等の記載認知度は、結てではなく、8/68社が認知されていない。医療機関に適正使用に関する情報提供への実態は必ずしも万全とは言え難い状況である。

Q7:耐用期間に関する規定等



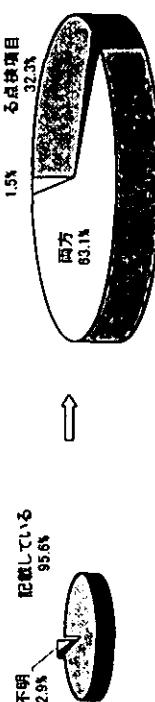
【結果】
耐用期間に関する規定等については、独自の社内基準を定めている業者が24社(35.3%)、工業会が作成した自主基準等を参考にした社内基準を持つ業者が17社(25.0%)、定めていない業者が21社(30.9%)を占める。
工業会が作成した自主基準等を参考にした業者は、自主基準の内容を100%採用している業者が3社、26%～50%を採用している業者が5社、51%～75%を採用している業者が3社であった。

【考察】
耐用期間に関する規定等については、独自の社内基準を持つことの基準を持つことなどが推奨できている。また、工業会自主基準の内容を各業者の状況に即した形に修正した形で採用しているものと思われる。41/68社(60.3%)が基準が定められて運用されているが、その内容については独自の社内基準に基づいた規定が使用されている。各企業が色々と検討されて運用基準を作られていると考察できるが、実施事から判断すると、主に製造業許可の企業で何かしらの規定が整備され運用されていると判断される。逆に輸入販賣業者の企業についての実態は不明だが、これが今の課題と言える。

Q8:保守点検に関する事項の記載

●記載状況

	回答数	割合
1 記載している	65	95.6%
2 記載していない	2	1.5%
3 不明	2	2.9%
合 計	68	100.0%

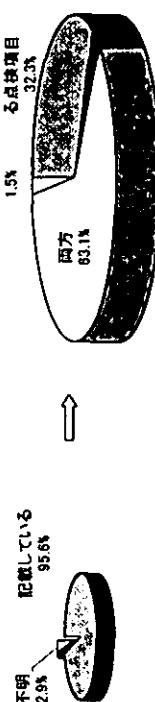


【結果】

保守点検に関する事項の添付文書等への記載は、65／68社(95. 6%)で、ほぼ実施されている。

●記載状況

	回答数	割合
1 記載している	39	57.4%
2 記載していない	27	39.7%
3 不明	2	2.9%
合 計	68	100.0%



【結果】

【考察】
 添付文書等への使用者及び業者による点検項目の記載は、IEC60601-1:医用電気機器安全規則でも要求されており周知徹底されているものと考えられる。但し、3社が実施されていないことは問題となる事項である。

●記載状況

	回答数	割合
1 記載している	13	33.3%
2 記載していない	14	35.9%
3 不明	12	30.8%
合 計	39	100.0%

—298—

●記載していない理由

- ・取扱説明書に記載・サービスマニュアルに記載している。現在検討中。
- ・保守点検マニュアル等のユーザ向け資料に記載・必要と考えない。
- ・部品の寿命が全て把握出来ていない・オーバーホールする為。
- ・扱っている製品が故障した際のリスクが重大なものではないと考へている。
- ・製品の故障に対するリスクが低い・高いときえられる製品に対して考慮する。
- ・予防保守が必要な部品を特定するデータを算計中の為。
- ・機器ごとに使用環境が異なるため・調整・交換部品も異なるため。
- ・ユーザーが実施すべき予防保守項目が少ない。
- ・引送サービスマニュアルに記載している。
- ・交換する時は、修理とみなしあ当社に近似。
- ・海外で使用する為、使用条件環境が大きく異なる。
- ・別途資料で案内している。

【結果】
 交換時期や交換間隔を記載している業者が35件(51. 5%)に対し、記載していない業者は30件(44.1%)であった。

【考察】

交換間隔を記載していない理由の中、添付文書以外のマニュアルに記載している場合は「記載している」にカウントすべきかもしれない。
 ・故障した際のリスクが低いとの理由は、有効性を維持するために必要であり、安全性の観点のみで記載の要不不要を判断することに疑問がある。
 ・使用環境が大きく異なるための理由については、故障してから修理する対応となる。
 予防保守の重要性が周知していない結果の回答と思われる。

【結果】
 予防保守に関する記載を行っている業者は39件(57. 4%)で、記載していない業者は27件(39. 7%)であった。
 記載内容は、実施項目は13件(33. 3%)、交換部品項目は14件(35. 9%)、両方は12件(30. 6%)で